

シルワ、国連砂漠化対処条約（UNCCD）における
締約国会議（COP）のオブザーバーとして正式認定
11月15日（日）には、第31回「湘南国際村めぐりの森育樹祭」を開催！

～【育樹祭は参加費無料・先着150名】

2009年から継続する、持続可能な森林再生を目指した都市近郊の森づくりを体験～

非営利型一般社団法人Silva（以下「シルワ」）は、このたび、国連砂漠化対処条約（UNCCD）における締約国会議（COP）のオブザーバーとして正式に認定されたことをお知らせします。これは2026年8月に開催された国連砂漠化対処条約第17回締約国会議（UNCCD COP17）にて、条約が対象とする分野に関する専門性を有し、所定の要件を満たした市民社会組織として承認されたものです。

また、2026年11月15日（日）には、第31回「湘南国際村めぐりの森 育樹祭」を開催します。本イベントは、持続可能な森林再生を目指し、都市近郊に豊かな森を育む取り組みとして2009年から継続している育樹活動の一環です。これまでの実績は、植樹累計90,292本、植樹面積約2.65haとなっています。地球温暖化に伴う猛暑の長期化や局地的豪雨が生じる中、「土地本来の森林再生」へ向けた対策の強化が急務です。環境保全の意義を体験できるこのイベントにぜひご参加ください。イベントはどなたでも無料で参加でき、先着150名で、定員に達し次第、締め切りとなっています。

（詳細・申し込みページ：<https://www.silva.or.jp/お知らせ/イベント情報/>）

シルワ、国連砂漠化対処条約（UNCCD）における
締約国会議（COP）のオブザーバーとして正式認定

11月15日（日）には、

第31回「湘南国際村めぐりの森育樹祭」を開催

【育樹祭は参加費無料・先着150名】

～2009年から継続する、持続可能な森林再生を目指した都市近郊の森づくりを体験～



国連砂漠化対処条約（UNCCD）における締約国会議（COP）のオブザーバーとして
正式認定

国連砂漠化対処条約（United Nations Convention to Combat Desertification、略称：UNCCD）は、深刻な干ばつや砂漠化への国際的な対処を目的とする国際連合の条約です。UNCCDでは、条約が扱う分野について専門性を持ち、所定の要件を満たした非政府組織や市民社会組織などについて、COPへのオブザーバー参加を認定しています。

シルワは、2026年8月に開催されたCOP17において、認定対象となる市民社会組織として正式に承認されました。今回の認定により、シルワはUNCCDのCOPに、オブザーバーとして参加できるようになります。

今後も、現場で培ってきた森林再生の知見や実践を生かしながら、土地や森林をめぐる国際的な議論にも関わり、地球温暖化の緩和や防災・減災に資する森づくりの意義や価値を広く発信してまいります。

- Accredited CSO(認定市民社会組織):
<https://www.unccd.int/convention/partners/civil-society-organizations/accredited-cso>

今後の活動予定

①湘南国際村めぐりの森育樹祭

今回の育樹祭では、参加者とともに、風の草刈り、粗朶づくり、水脈づくり、炭の搬入、炭撒き、刈草搬入、草のマルチングなど、持続可能な森づくりに重要となる作業を行います。

▼概要

- イベント名: 第31回 湘南国際村めぐりの森育樹祭
- 日時: 2026年11月15日(日)※雨天決行
 - 受付開始 9:30
 - 育樹 10:15~12:30頃
- 会場: 湘南国際村めぐりの森(神奈川県横須賀市)
 - アクセス情報: <https://www.silva.or.jp/森知識-活動事例/活動事例/湘南国際村めぐりの森/>
- 参加費: 無料(完全予約制)
- 定員: 150名(定員に達し次第募集終了)
- 申し込み: シルワのサイトからお申込みください
 - 詳細はこちら
- 問い合わせ:
 - 非営利型一般社団法人Silva(シルワ)
 - mail: info@silva.or.jp

※第29回 湘南国際村めぐりの森育樹祭の様子



▼本イベントの主催・協賛・後援団体

- 主催: 協働参加型めぐりの森づくり推進会議 混植・密植方式植樹推進グループ、非営利型一般社団法人Silva(シルワ)
- 後援: 環境省関東環境局、神奈川県、横須賀市、逗子市、葉山町、神奈川県教育委員会、横須賀市教育委員会、逗子市教育委員会、葉山町教育委員会
- 協賛: 東京海上ミレア少額短期保険株式会社
 - ～以下、非営利型一般社団法人Silva(シルワ)を通じて～
 - 公益社団法人国土緑化推進機構(緑の募金を通じて)直接事業、三機工業株式会社、東急建設株式会社、パタゴニア環境助成金プログラム
- 協力団体: 東京海上ミレア少額短期保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、横浜ゴム株式会社 平塚製造所
 - ～以下、4社 進和学園いのちの森づくり友の会を通じて～
 - 株式会社サン・ライフ、三機工業株式会社、本田技研工業株式会社、株式会社ホンダロジスティクス
 - ～以下、10団体 非営利型一般社団法人Silva(シルワ)を通じて～
 - 横浜サンセット21ライオンズクラブ、The Montessori School of Tokyo、国際ソロプチミスト横須賀、横浜国立大学、パタゴニア有志一同、宮崎雅大税理士事務所、横浜ゴム株式会社 茨城工場、ヨコハマモールド株式会社、株式会社パーク・コーポレーション、Silvaボランティア隊
- 運営団体: 混植・密植方式植樹推進グループ グループ長: 非営利型一般社団法人Silva(シルワ)、株式会社大川印刷、大楠観光協会、国際ソロプチミスト横須賀、株式会社研進、特定非営利活動法人グリーンパワーファクトリー、株式会社サンケイアイ、社会福祉法人湘南の風えいむ、社会福祉法人進和学園

②「宮脇の森に関する国際シンポジウム」への代表理事 川下 都志子の登壇

2026年11月7日からタイで開催される「宮脇の森に関する国際シンポジウム」に、代表理事の川下 都志子が登壇します。11月8日のセッション「学校や地域活動で取り組む『宮脇の森』」にて、「宮脇メソッドの先へ:『生態系機能回復 植生復元』と次世代環境教育を通じた地域コミュニティのエンパワーメント」をテーマに講演予定です。

- シンポジウム名: 宮脇の森に関する国際シンポジウムー持続可能性の実現に向けた自然に基づく解決策ー(※)
- 英語正式名称: International Symposium on Miyawaki Forests - Towards Nature-Based Solutions for Sustainability -
- 開催日: 2026年11月7日(土)～10日(火)
- 開催地: バンコク、チェンライ
- 登壇者: 非営利型一般社団法人Silva 代表理事 川下 都志子
- 登壇日時: 11月8日 14:00～
- 登壇内容: 第4セッション「学校や地域活動で取り組む『宮脇の森』」

※「宮脇の森」は、日本の生態学者 宮脇昭氏が、荒廃した土地を迅速に再生させるために開発した、潜在自然植生種の樹木、低木、地被植物から成る、密生した成長の早い生態系の森です。2024年には、国連砂漠化対処条約(UNCCD)傘下のG20グローバル・ランド・イニシアティブと日本の「杜のプロジェクト」が共同で、横浜市にて第1回「宮脇の森 国際シンポジウム」を開催し、宮脇メソッドを重要な「自然に基づく解決策(Nature-Based Solution)」として認める「横浜宣言」が採択されました。これに続き、2026年11月7日から10日にかけて、タイのバンコクとチェンライで、第2回国際シンポジウムが開催されます。気候変動や生物多様性の損失、地域の気象災害などへの対応をテーマに議論が行われる予定です。

湘南国際村めぐりの森(Silvaの森)

神奈川県有地である「湘南国際村めぐりの森」では、森づくりにつながる様々な活動を、市民、企業、行政が協働で行っています。2025年9月16日には、2025年4月に施行された地域生物多様性増進法に基づき、民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域である「自然共生サイト」に認定されました。

シルワでは、協働参加型めぐりの森づくり推進会議「混植・密植方式植樹推進グループ」として、持続可能な森林再生を目指し、2009年より「湘南国際村めぐりの森」で、植樹活動を継続しています。

非営利型一般社団法人Silva(シルワ)について

シルワは、「次の世代に続く、持続可能な緑の復元」という理念のもと、土地本来の植物による森づくりや緑化活動を行う非営利型法人です。多くの専門家と協力し樹木・土壌など多角的なアプローチから研究・改善を行うなど、植生復元のプロフェッショナルとして活動しています。

シルワでは、50年前から横浜国立大学名誉教授 宮脇 昭氏が実践し、国内外で認められた森づくりの方式「Miyawaki method(宮脇メソッド)」を継承・発展させてきました。従来のマウンド造成ではなく、土壌の生態系を半年から1年という短期間で回復させ、既存の景観を改ざんせず、植樹用のマウンドとして整える「生態系機能回復式 植生復元」を展開しています。その土地に合った植物をベースにしたネイチャーポジティブな森づくりには科学的な処方箋が必要であり、シルワはそれに答えられる組織です。こうして発展させた生態系機能回復式 植生復元から、様々な環境貢献が可能となります。

- 代表理事: 川下 都志子
- 主な事業: 森林再生コンサルティング、潜在的な植生景観の復元、植生にかかわる調査、森林教育など
- 所在地: 神奈川県横浜市西区北幸1丁目11-1水信ビル7階
- 問い合わせ: info@silva.or.jp
- サイト: <https://www.silva.or.jp/>
- Facebook: <https://www.facebook.com/silva.association#>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

- 非営利型一般社団法人Silva プレスリリース担当宛
- mail: info@silva.or.jp